

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	13-c	重度の利用者様が戸外にて過ごす時間が少ない。	重度の方が、戸外の雰囲気を感じることができるようになる。	今は寒い時期でインフルエンザなどの感染症もはやっているため、暖かい季節になったら、近隣への散歩や体調の良い時は出かける機会をつくる。	6 か月	今は戸外は寒いのでユニット内の南側の陽のあたる場所での日光浴を実施している。
2	18-b	訪問歯科にかかっている方以外の口の中の健康状態の把握ができていない。	利用者全員の口腔内の健康状態(虫歯、義歯、舌)の把握を行う。	食事の際に不具合がないか観察を行う。口腔ケアの際に口の中の観察を行い、痛みや出血があれば、訪問歯科の受診を行い、指導をうける。	3 か月	普段から口腔ケアをなかなかさせられない方が、頬が腫れており、痛みはないが、すぐに訪問歯科で診ていただいた。
3	40-a	運営推進会議に、家族や地域の方の参加はあるが、利用者様の参加は毎回できていない。	運営推進会議への利用者様の参加を各ユニット毎順番に行う。	開催場所を「はなの家」にして利用者様が参加しやすいようにする。会議の内容により、参加利用者様のメンバーを考え、順番に参加できるように配慮する。	6 か月	H29年11月とH30年1月の会議は利用者様が参加された。
4	17-b	調理はほぼ職員が行っている。	できる利用者には、下ごしらえや、盛り付けを手伝えるようにかかわる。	メニューにより、できる事を選んで、職員と一緒に行う。栄養士がたてた献立であるが、お誕生会のメニューは本人の好きなものを一緒に考えて提供する。	6 か月	盛り付けができる利用者様と一緒にやっている。
5	17-g	茶碗などの食器類は、施設の物を使っている。(箸と湯のみは本人のものを使用している。)	入居時に、家で使い慣れた食器類が使えるようにする。	入居時の説明の際、使い慣れた食器類を持っていただくようにお伝えする。入居中の方にも家で使っていた物で本人の愛着のあるものがあれば持っていただくようにお伝えする。	12 か月	白い茶碗では、ご飯が見えにくい方に内側が黒い茶碗を用意していただいた。

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取 り 組 ん だ 内 容	
実施段階		(↓ 該当するものすべてに○印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
			⑤その他()
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
			⑤その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
			④その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		3月に予定	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		3月に予定	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
			⑤その他()
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		3月に予定	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
			⑤その他()